

平成 22 年度 自主課題研究

「手書き文字の文字認識 オフライン文字認識」

情報システムコース 3年 237 中村 明日夏

(1) テーマについて

今日の文字認識の技術はとても進んでいるが、自分の考えた方法で、手書き文字の認識がどの程度実現できるかやってみようと思った。

(2) 方法

画像を読み込む

画像のエッジを求め、エッジ画像にする

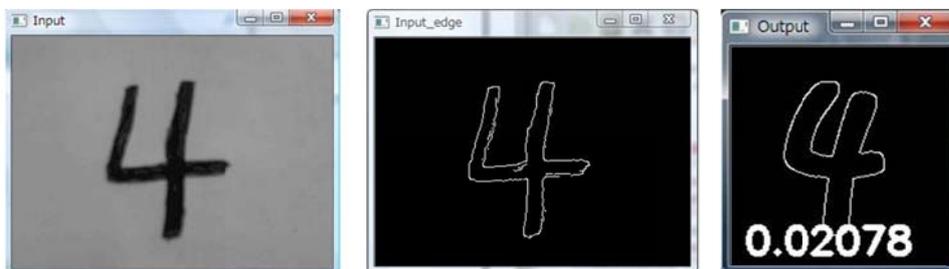
OpenCV の関数を用いて入力画像との一致度を計算する

結果を出力する

という流れで処理を行った。

(3) 結果

プログラムの実行結果を下に示す。



入力画像

入力画像エッジ

出力画像と
比較結果の値

(4) 考察・まとめ

実際に自分で考えてプログラミングし実行するまではできたが、結果としてはかなりの誤判別が起こってしまった。この原因の一つには、比較するために用意した画像が少なかったため、手書き文字の種類に対応しきれなかったというものが考えられる。これにはもっといろんな比較用の画像を用意しておくことで改善できるだろう。

この自主課題研究を通して、文字認識の難しさ、今ある技術のすごさがとてもよくわかった。